

商店街の旬

エイプリルフールに野方(振)の45店舗

「ハラ時計も修理します」当店のパンを食べてホッペを落とした方、引き取りに来てください。——。中野区の西武新橋線「野方駅」周辺で4月1日〜5日、「エイプリルフールに笑えるジョーク」の題で、45店舗のエイプリルフールが実施された。各店舗のエイプリルフールは、来店者のスマートフォンでSNS(ソーシャルネットワークサービス)などで内外へ拡散、リアルな店舗の口コミ情報は、商店街の広域発信にも寄与したようだ。

今回の「ジョーク」の題は「今日は全タツツッ」(今日はずり紙)、「紙のフロア」(紙のフロア)、「17時で帰るぞ」(17時で帰るぞ)、「24時間営業のコンビニ」(24時間営業のコンビニ)、「再来年の消費増税」(再来年の消費増税)がエイプリルフールである。また、各店舗のエイプリルフールには、各店舗の特色や、各店主が各店舗の業態に応じて知恵を絞ったジョークが盛り込まれている。

「グスツ」と笑って口コミ拡散

「グスツ」と笑って口コミ拡散。分の店名をのジョークのヒントやアイデアを得る好意がなかった。「53店舗ジョーク」の紙を回収するなど、今回の企画は商店街の活性化を高めるだけでなく、また「グスツ」の紙が回収された。また、理事長の初回は、4月1日にはジョークの紙が回収された。また、理事長の初回は、4月1日にはジョークの紙が回収された。

「グスツ」と笑って口コミ拡散。分の店名をのジョークのヒントやアイデアを得る好意がなかった。「53店舗ジョーク」の紙を回収するなど、今回の企画は商店街の活性化を高めるだけでなく、また「グスツ」の紙が回収された。また、理事長の初回は、4月1日にはジョークの紙が回収された。



▲笑顔をつとめるカラダを使った「グスツ」のチラシの笑顔に会ったお母さん。時計店は「ハラ時計も修理します」



北町地区 3商店街 27店舗連ねて共同MAP

「逸ピン！」で街PR

北町地区 3商店街 27店舗連ねて共同MAP。地域マップは旧川越街道沿いの旧跡やバス停、お客様トイレ、AED設置場所などを図表裏面に各逸品・サービスを提供する店の基本情報が一覧掲載されている。今後、通り沿いの各店舗にバナーを掲示するとともに、公共施設や店頭でも配布。ネット上にも公開する。内外の店や街の魅力をアピールする。PRチラシ「北町逸品」を商店街振興組合所属の各店舗に配布し、各店舗が「逸ピン！」で街PRを実施する。各店舗が「逸ピン！」で街PRを実施する。

元気を街に注ぎたい

昭和レトロな映画看板を掲げた街並みで、全国から観光客を集める青梅市の商店街。その住江町商店街沿いの神社境内に、「青梅沈没商店街浮上作戦」として全国から公募した「浮上川柳」の木簡100枚が並び、思わず笑顔になる川柳やパロディ映画看板などが、昭和レトロに新たな魅力を加えている。

イベント事業編

住江町商店街振興組合。理事長 佐野 誠。問合せ先 青梅市住江町66番地(青梅赤塚不二夫会館)。電話 0428-20-0355。活動内容 商店街をテーマにした川柳やパロディ映画看板を公募し、各店舗に配布して街PRを実施する。

沈没商店街川柳で浮上 木簡に100句やパロディ看板

全国の川柳界隈から、今年2135通の応募があった。今回の川柳募集企画では、「全国的に沈没した商店街を復活させよう」というテーマで、全国から公募した「浮上川柳」の木簡100枚が並び、思わず笑顔になる川柳やパロディ映画看板などが、昭和レトロに新たな魅力を加えている。

「笑い」を力に。一方で、「おはあちゃん」長生きしてや客減る。地元の商店街をよりの身近に感じてもらうと同時に、店主の奮闘材料ともしていける。



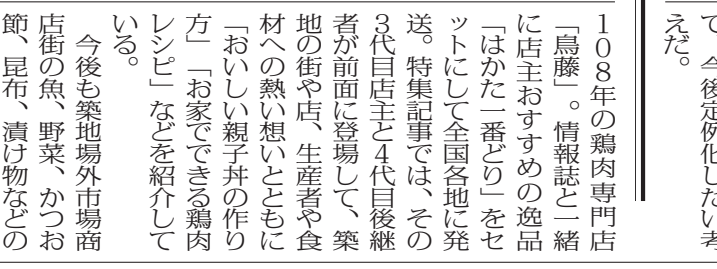
▲住吉神社では100句の木簡が商店街にエール。▲名物の映画看板に猫のパロディ版が新たに加わる



▲住吉神社では100句の木簡が商店街にエール。▲名物の映画看板に猫のパロディ版が新たに加わる

「想い」と逸品セットで新刊

「想い」と逸品セットで新刊。市場価格外 食材付きで新刊。商店街の情報発信と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。



店の「ストーリー」と逸品を一緒にお届け

「まちづくり」へ。産学官で新会社。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。

「昭和レトロ」をテーマにした。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。

「昭和レトロ」をテーマにした。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。

「昭和レトロ」をテーマにした。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。

「昭和レトロ」をテーマにした。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。

「昭和レトロ」をテーマにした。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。商店街の活性化と、商品の魅力を届ける。逸品と一緒にお届け。

専門家チームが商店街の活性化やお店の経営改善をお手伝いします！

こんなお悩みありませんか

- 個店の売り上げに悩んでいる
- 商店街でのイベントがマンネリ化している
- ITを活用したいがどうしていいかわからない

パワーアップ作戦の流れ

- ①お申込み
- ②事前打ち合わせ
- ③日程調整・専門家チームの編成
- ④専門家チームによる支援の実施

商店街パワーアップ作戦 (専門家チームの派遣)のご案内

東京都内の商店街・商店に対し、実務に明るい専門家が実践的・具体的にアドバイスします。しかも！費用は無料です。

お申込み・問い合わせは下記まで
(公財)東京都中小企業振興公社 新事業創出課

TEL: 03-5822-7237
FAX: 03-5822-7238
E-mail: shonin@tokyo-kosha.or.jp

公益財団法人 東京都中小企業振興公社 | 東京都産業労働局 | ※商店街パワーアップ作戦は東京都から委託を受け、(公財)東京都中小企業振興公社が実施しています